

GTX

次世代バスケット



世界のカキ生産者たちとともに歩んできた25年。その集大成ともいえるべき、経験と知識を注ぎ込んだ新型バスケットGTX。画期的なロッキングバーにより、さらにタフに、さらに簡単に。拡張機能が養殖インフラを進化させます。

詳しくは：SEAPA.CO.JP

New highlights

- ロッキングバーの発明！卓越したバスケットの強度と、最も耐久性のあるクリップの構造を実現。そして、先端の養殖インフラに発展させる拡張性。
- バスケットの組み立てが、より簡単に。
- カキの密度管理と生産性の最適バランス、20Lバスケット。
- 所有者表示などに適したネームプレート(オプション)
- SEAPA 15Lバスケットとくらべて、メッシュの厚みが30%増加。
- カキの密度が把握するのに役立つマーカ- (目盛)

SEAPA®



カキの密度管理*：

- 450 x 24mm殻幅のカキからスタート
- 90 x 75mm殻幅の収穫サイズまで

バスケットのサイズ：長：660mm，幅：300mm，高：180mm

目合い：まずは12mm がデビュー

体積

- 20 リットル

重量

- 1.1kg

SEAPAバスケット 全シリーズの特徴

- 楕円形の構造により、カキの動きを促します。
- 干潟、潮間帯や水深のある海域、いずれにも適しています。
- 安心のドア、ラッチと蝶番の構造。しかも片手で開閉できます。
- バスケットは、ポリプロピレンでつくり、リサイクルが可能です。
- クリップは、様々な海洋環境に対応できるような耐久性の高い材質で製造。
- メンテとカスタマイズが容易なモジュラー設計。
- GTXの横幅、クリップの位置は、従来のSEAPAバスケットと同じ。既存のラインがそのまま使えます。

詳しくは SEAPA.CO.JP

さらに高まる耐久性

GTXのロッキングバーとクリップの総合的な設計。クリップが、ラインの位置と、バスケットの取り付け位置の2カ所で、滑らかに可動します。大きな接続部分が負荷を分散するので、摩耗しにくい構造に進化しています。クリップの耐久性がさらに高まり、交換やメンテの頻度が低くなります。

連絡先

株式会社SEAPAジャパン

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館8階 コラボnx

電話：050-3561-8240 Email：japan@seapa.com.au

* 示したカキの密度は、あくまでもご参考までに供するものです。使用者は、それぞれ固有の漁場環境、生産方法、カキの個体の特性などに適した密度、養殖方法を見つけられるよう多くの試験を実施するようお勧めします。